

発表項目 (行事名)	「厚沢部町交通事故死ゼロ2000日達成」に係る表彰状伝達式について																			
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者																		
		発表場所																		
概要	<p>令和2年(2020年)6月10日の午前零時をもって、厚沢部町が交通事故死ゼロ日数2,000日を達成し、交通安全の推進に多大な業績があったことから、表彰状及び楯の伝達式を行います。</p> <p>なお、厚沢部町は、統計開始の昭和22年(1947年)以降、初の2,000日達成であり、現在も継続中です。</p> <p>1 日時・場所 令和2年(2020年)6月29日(月)10時00分から(30分程度) 厚沢部町役場 2階会議室(厚沢部町新町207番地)</p> <p>2 表彰内容 (1) 北海道知事感謝状 (2) 公益社団法人北海道交通安全推進委員会 表彰状及び楯 (3) 北海道函館方面江差警察署長感謝状</p> <p>3 伝達者・被表彰者(予定)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>伝達者</th> <th>被表彰者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北海道知事感謝状</td> <td>檜山振興局長 永山 秀明</td> <td>厚沢部町長 渋田 正己</td> </tr> <tr> <td>北海道交通安全推進委員会表彰状</td> <td>檜山振興局長 永山 秀明</td> <td>厚沢部町交通安全運動推進委員会 (会長 厚沢部町長 渋田 正己)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">北海道函館方面 江差警察署長感謝状</td> <td rowspan="3">江差警察署長 田中 敏夫</td> <td>厚沢部町交通安全運動推進委員会 (会長 厚沢部町長 渋田 正己)</td> </tr> <tr> <td>厚沢部町交通安全協会 (副会長 坂下 昇)</td> </tr> <tr> <td>館交通安全協会 (会長 和田 利男)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>鶴交通安全協会 (会長 佐々木 貞榮)</td> </tr> </tbody> </table>			区分	伝達者	被表彰者	北海道知事感謝状	檜山振興局長 永山 秀明	厚沢部町長 渋田 正己	北海道交通安全推進委員会表彰状	檜山振興局長 永山 秀明	厚沢部町交通安全運動推進委員会 (会長 厚沢部町長 渋田 正己)	北海道函館方面 江差警察署長感謝状	江差警察署長 田中 敏夫	厚沢部町交通安全運動推進委員会 (会長 厚沢部町長 渋田 正己)	厚沢部町交通安全協会 (副会長 坂下 昇)	館交通安全協会 (会長 和田 利男)			鶴交通安全協会 (会長 佐々木 貞榮)
区分	伝達者	被表彰者																		
北海道知事感謝状	檜山振興局長 永山 秀明	厚沢部町長 渋田 正己																		
北海道交通安全推進委員会表彰状	檜山振興局長 永山 秀明	厚沢部町交通安全運動推進委員会 (会長 厚沢部町長 渋田 正己)																		
北海道函館方面 江差警察署長感謝状	江差警察署長 田中 敏夫	厚沢部町交通安全運動推進委員会 (会長 厚沢部町長 渋田 正己)																		
		厚沢部町交通安全協会 (副会長 坂下 昇)																		
		館交通安全協会 (会長 和田 利男)																		
		鶴交通安全協会 (会長 佐々木 貞榮)																		
参考	別添資料のとおり																			
報道(取材)に 当たっての お願い	新型コロナウイルスの影響下、街頭啓発や研修会等を活発に展開することが難しいため、交通安全意識の減退が懸念されています。交通安全の推進に向け、積極的な報道について、ご配慮いただきますようお願いいたします。																			
他のクラブ との関係	同時配付(場所)																			
担当 (連絡先)	北海道檜山振興局 保健環境部 環境生活課 課長 田中 裕人 TEL 0139-52-1279(直通) 内線 2950																			

(報道資料の参考添付)

■厚沢部町の2000日達成期間

H26. 12. 19～R2. 6. 9 (24:00時)。なお、達成日は確認日のR2. 6. 10

■厚沢部町における直近死亡事故

H26. 12. 18午後0時35分ごろ、厚沢部町峠下の国道227号稲倉石トンネル内において、男性(42歳)の運転する軽トラックと対向してきた乗用車が正面衝突し、軽トラックを運転していた男性が全身を強く打ち死亡。

■交通事故死ワーストワンの状況

(統計開始は昭和23年(1948年)。公益社団法人北海道交通安全推進委員会HPより)

統計年	継続年	都道府県名	備考
S23～S42(1948～1967)	19	東京都	
S43～S44(1968～1969)	2	愛知県	
S45～S48(1970～1973)	4	北海道	
S49(1974)	1	埼玉県	
S50～S60(1975～1985)	11	北海道	
S61(1986)	1	愛知県	
S62～H 2(1987～1990)	4	北海道	
H 3(1991)	1	愛知県	
H 4～H14(1992～2002)	11	北海道	
H15～H30(2003～2018)	16	愛知県	
R 1(2019)	1	千葉県	

■交通事故死ゼロ継続日数の1,000日以上(6/1時点)

1	西興部村	9,254	(H 7. 1.31～)	9	上ノ国町	4,229	(H20. 11. 3～)
2	京極町	5,976	(H16. 1.22～)	10	泊村	4,201	(H20. 12. 1～)
3	島牧村	5,770	(H16. 8.15～)	23	奥尻町	2,612	(H25. 4. 8～)
4	古平町	5,257	(H18. 1.10～)	<b>32</b>	<b>厚沢部町</b>	<b>1,992</b>	<b>(H26. 12. 19～)</b>
5	留寿都村	4,961	(H18. 11. 2～)	34	乙部町	1,833	(H27. 5. 27～)
6	北竜町	4,778	(H19. 5. 4～)	38	江差町	1,750	(H27. 8. 18～)
7	興部町	4,673	(H19. 8. 17～)	59	今金町	1,112	(H29. 5. 17～)
8	神恵内村	4,278	(H20. 9. 15～)				

■交通事故死ゼロ表彰の日数区分

知事感謝状 (人口3万人未満の自治体)	(公社)北海道交通安全推進委員会(町村の場合)		管内の達成状況又は見込み
	表彰状	楯	
	500日	500日-銅	
	700日		
	1,000日	1,000日-銅	R2. 2. 11 今金町、R2. 7. 30 せたな町
	1,500日		(R3. 6. 25 今金町)
<b>2,000日</b>	<b>2,000日</b>	<b>2,000日-銀</b>	<b>R2. 6. 10 厚沢部町</b> R2. 11. 16 乙部町、R3. 2. 7 江差町
	2,500日		
3,000日	3,000日	3,000日-金	R3. 6. 25 奥尻町
	3,500日		
4,000日	4,000日	4,000日-金	
	4,500日		R3. 2. 28 上ノ国町
5,000日	5,000日	5,000日-金	